

平成 27 年 12 月 8 日

福島県環境創造センター

## 環境放射能水準調査における月間降下物 6 月分報告値の訂正について

大熊町大野の旧原子力センター屋上に、国委託調査の環境放射能水準調査（以下「水準」という。）と福島県廃炉安全監視協議会の発電所周辺環境モニタリング計画に基づく調査（以下「監視」という。）のための水盤をそれぞれ設置し、月間降下物の測定を実施しています。

前回の環境モニタリング評価部会において、大熊町の月間降下物 6 月の Cs-134 と Cs-137 の放射能濃度について、水準が監視の 14 倍程度の開きがあるとの指摘がありました（表 1 のとおり）。

このため、監視及び水準の各検体について再分析しましたところ、監視の値は同程度の結果であることが確認出来ましたが、水準の値が大きく変動したため水準の値を訂正しました。

再分析値は表 2 のとおりです。ただし、再分析中に試料混合の操作ミスがあったため、本値は計算によって算出したものであり、参考値扱いとしました。

表 1 公表値

月間降下物	単位	放射能濃度		備考
		Cs-134	Cs-137	
監視 6 月	MBq/km <sup>2</sup>	84	290	福島県ホームページ掲載
水準 6 月		1100	4300	規制庁ホームページ掲載

(有効数字 2 桁)

表 2 水準 6 月訂正值

水準 6 月訂正值	単位	Cs-134	Cs-137	備考
	MBq/km <sup>2</sup>	210	740	計算による推計値

(有効数字 2 桁)

表 3 正誤表

水準 6 月	単位	Cs-134	Cs-137	備考
正	MBq/km <sup>2</sup>	210	740	訂正值(参考値)
誤		1100	4300	

(有効数字 2 桁)